



山田こうじです！

物価高騰対策補正予算を！5月市会



山田こうじ 委員 (共産党 右京区)

物価高騰 過去3取高

5月18日開会の5月市会には、府市協調の子ども医療費拡充に向けた準備や、伝統産業海外市場開拓支援、新型感染症対策、リチウムイオン電池火災対策など2億8千5百万円の補正予算が上程されました。

アメリカ・イスラエルによるイラン等への攻撃・ホルムズ海峡の封鎖等の影響により、市民生活と地域経済に甚大な影響が及んでいます。帝国データバンクによると倒産件数は、5か月連続で前年同期を上回り、「物価高倒産」が急増し108件と過去最多で、前年度比5割増でした。京都新聞の5月16日付けには

「京滋上場企業 影響続出」として、「原材料調達難懸念広がる」「ナフサ確保『本当か』」との見出しが躍っていました。5月補正予算編成に当たり、いま今緊急に求められている対策が抜け落ちていきます。

国の補正待たず、京都市が先行して対策を

政府は「国全体としては必要な供給量や代替調達を確保されており、大局的に問題はない」との認識を変えておらず、高市総理は漸く、補正予算の検討を指示との報道がありました。しかし、補正予算編成は電気・ガス代、ガソリン代の対策が中心で限定的なものです。物価高・モノ不足はエネルギー、石油製品だけではなくあらゆる分野で深刻です。また、財源は赤字国債で賄う見通しで、円安、長期金利上昇が懸念されます。京都市として国の補正予算待ちではなく対策が必要です。京都市の財政調整基金は75億円で、うち50億円は災害などの緊急時のものです。 予算特別委員会で、行財政局に対し国の補正予算待ちにならず、市内事業者や

右京消防団総合査閲

右京消防団総合査閲が佛教大学広沢グラウンドで開催されました。24分団約500名の消防団員は、日々訓練に努めておられます。各消防分団が「通常点検」「消防ポンプ操法」など日ごろの訓練の成果を披露されました。



京友 風前の灯

京友禅は壊滅的な事態となつていきます。令和7年度の京友禅の総生産量は、21万3251反、最盛期の昭和46年の1652万4684反の1・29%に減少しています。長期減少傾向に新型コロナウイルス感染症によるダメージが加わり、10年前の2015年を100とした場合51・6%で、この10年だけでも、ほぼ半減しています。今回の補正予算で、伝統産業の海外市場開拓

市民生活の実態調査を行い速やかな支援を求めました。

に係る調査に1千7百万円が提案されています。従来の市場開拓に止まらない、職人さんへの直接支援が必要です。

暮らしのなんでも相談会

暮らしにかかわるどんなことでも... 金融・債務の整理・相続・税金・労働・医療・健康保険料の支払い・地域要望等、どんなことでも結構です。 秘密厳守・相談無料です。お気軽にお越しください。

6月13日(土) 午前10時~11時

会場 右京ふれあい文化会館第会議室
主催 右京区くらしの相談実行委員会
電話 075-312-2257 (右京民商)

山田こうじです！

NO.356

4月27日から5月2日まで、国連本部で開催されていた核兵器不拡散条約(NPT)再検討会議。ラポール京都が開かれた報告集会和原水協総会に参加しました。

イランの核開発疑惑、核拡散問題を口実に、合意文書は採択されませんでした。しかし、7割を超える加盟国が、提案された「合意文書」に明記された「核軍縮」の交渉義務を求めています。中満泉国連事務次長は「会議は失敗ではない」と明言しています。

被爆者の平均年齢は86・13歳。被爆者が生きているうちに、核兵器のない平和な世界を！

